周南たちばな学園
袋井市立周南中学校

校訓
自主･共同･責任

周南

令和５年度
学校だより

４月20日

夢や希望を見出し、未来をひらく15歳

214 名の新入生を得て、合計667 名で周南たちばな学園周南中学校の令和5年度がスタートします。 入学式では、保護者の皆様にもたくさん御協力をいただき、本当にありがとうございました。

周南中学校では、３年間で周南たちばな学園の目標の姿でもある「夢や希望を見出し、未来をひらく 15 歳」として、「持続可能な社会の創り手」に育て、卒業させたいと考えています。

そのために去年1年間は、「一人一人の自立を促し、全ての生徒の主体性を伸ばす『楽しい』学校」を目指しました。去年の卒業生に聞いたところ、なんと97．2%の生徒が確かにそういう学校に向かっていったと言ってくれました。今年も楽しい学校を目指し続けますが、少しだけグレードアップして、「かかわる全ての人が、みんなと笑顔でがんばれる『楽しい』学校」を目指します。かかわる全ての人とは、生徒だけでなく、保護者や地域の方々、教職員も含めて、周南中学校にかかわる全ての人です。新型コロナウイルス感染症予防のための制限も緩和の方向に進んでいます。地域の方が学校に来てくださる機会も増えるでしょう。今年度はいろいろなアイデアが実現するかもしれません。ですから、「かかわる全ての人が、みんなと笑顔でがんばれる『楽しい』学校」を目指します。

生徒にはこれまで同様、「主体的に行動する力」「他者と協同する力」「自他を理解する力」を大切にし、伸ばしていこうと話しています。 しかし2･3 年生には、加えて、新1年生に、よりよい学校を作るために、みんなが努力してきたことを伝えてほしいと話しました。

みんなが楽しい学校は、楽な学校ではありません。みんなが楽しいと思う学校にするためには、いろんな立場の意見の方と話し合い、課題一つ一つ考えて変えていかなければなりません。大変だし、時間もかかります。でも、誰かがやらなければ変わりません。校則の変更も新しい体育大会の姿もこれまでの生徒たちの努力があって実現しました。

今、袋井市内4中学校が力を合わせて制服を新しくしようとしています。来年の新入生は新しい制服になります。ネクタイやリボン、スクールセーターなどは、各学校で考えていくことになっていますが、そのときに今の中学生たちの意見が大切になります。自分たちが、新しい制服を着るわけではないし、今の制服でもいいと思っている生徒もいるでしょう。しかし、今の制服では苦しいと感じている生徒もいるでしょう。これからの時代を考えれば、いつかは変えなければなりません。

おととし、制服を新しくしようと考えていると話したら、その時の3年生は大喜びしました。去年の3年生は、後輩たちのために新しい制服にしてくださいと言ってくれました。何かをよりよく変えることは、簡単ではないし、時間もかかります。けれど、よりよく変えていこうと努力し続ければいつか必ず変えることができる。そう信じて、自分たちで考え行動していくことが、新しい周南中学校の伝統だと思っています。

令和 5 年度は、先輩たちの姿を見てきた新 2,3 年生を中心に、新しい時代をひらく、新しい周南中学校の伝統をみんなで作っていけるように、職員一同、精いっぱい頑張ります。

令和 5 年 4 月 7 日　　周南たちばな学園周南中学校長　柴田　禎弘

対面式(4/10)を実施しました！

新入生を迎え、全校生徒がそろった初日に対面式を行いました。対面式では、１年生の緊張した面持ちの中に、凛とした雰囲気が漂いました。

生徒会役員を中心とした進行、専門委員長による委員会活動の説明では、堂々とした話しぶりに１年生は見入っていた様子でした。はきはきとした説明や先輩たちのてきぱきとした行動から、１年生は“中学生”をより実感したことと思います。

生徒主体の活動で、周南中が盛り上がっていく期待のもてる対面式になりました。